

9/26 3年「総合的な学習の時間」

掃除について学び、掃除を極める

山口市に本社のある清掃会社から、そうじの専門家お二人をお招きして、正しいそうじの方法を教えてくださいました。生徒たちは小学校から毎日当たり前のよう
に掃除をしてきましたが、何のために掃除をするのか、掃除をすることによって自
己をどのように変革させていくことができるのか、の再考を目的として、このよう
な機会を設けました。

なぜ掃除をするのか

一つ 美観の向上 二つ 衛生の向上 三つ 建物の保全

この3つの目的を説明していただきました。そして、学校で毎日少しの時間を掃
除することによって、生きる力を養うことができるという、お話から、生徒それぞ
れは多大な啓示を受けました。

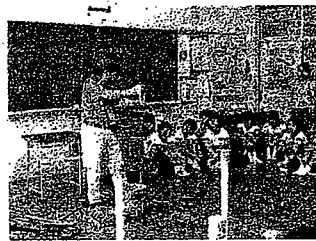
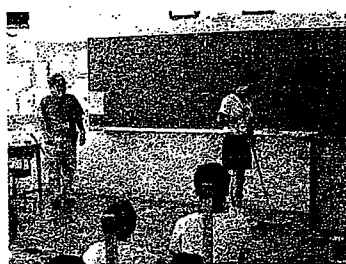
実習では、ほうきの使い方、ぞうきんの絞り方、窓の拭き方を習いました。

生徒たちは校舎の1階中に広がって、窓をピカピカに拭いてくれました。

27日からは、早速3年生の教室で使用するほうきの毛先を交換し、丁寧に掃除に
取り組んでいます。

お釈迦様の弟子に周梨槃特(しゅりはんどく)という愚か者がいたが塵払(ちりはらい)
とほうきを渡され、「毎日、これで『塵(ちり)を払い、垢(あか)を落とせ』と声に出しながら、
部屋の掃除をなさい」といわれ、それを五年、十年と積み重ねて、「めざめたひと」に
なった という仏教の話もあります。

「掃除をする」ことの奥の深さが考えられるようになると素晴らしいことです。



3年生 掃除について学び、そして掃除を極めます